

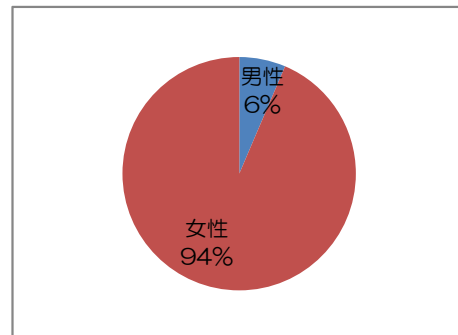
瑞穂市PTA連合会母親委員会男女共同参画講演会（12/14）

アンケート結果

1. あなたの性別を教えてください。

- 男性
- 女性

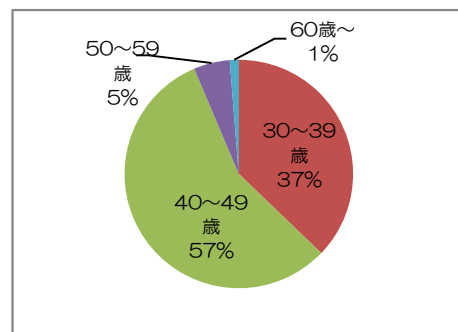
性別	回答数
男性	5
女性	73



2. あなたの年齢を教えてください。

- ~29歳
- 30歳~39歳
- 40歳~49歳
- 50歳~59歳
- 60歳~

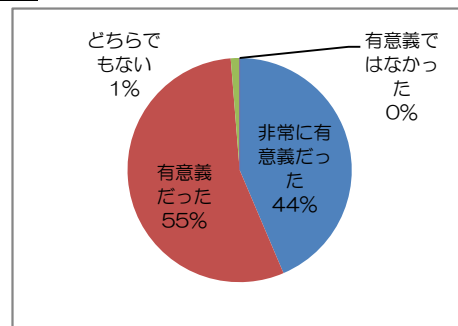
年齢	回答数
~29歳	0
30歳~39歳	29
40歳~49歳	44
50歳~59歳	4
60歳~	1



3. 本日の報告会を聞かれて全体的な感想を教えてください。

- 非常に有意義だった
- 有意義だった
- どちらでもない
- 有意義ではなかった

感想	回答数
非常に有意義だった	34
有意義だった	43
どちらでもない	1
有意義ではなかった	0



その理由を教えてください。

- 「非常に有意義だった」「有意義だった」回答理由**
- ・子育て、仕事、PTA活動に活かせるヒントがたくさんあった（他9件）
 - ・仕事を退職したことを後ろめたく感じていたが、自分もまだまだ社会の中で参加すること、挑戦することができるんだと感じた。（他5件）
 - ・男女共同参画について、考え方や過去から現在までの社会的立場の変化など知ることができ勉強になりました。（他7件）
 - ・久しぶりにとても聞きやすい、わかりやすい講演会でした。語り口調がとても素敵でした。話し方や例え話がわかりやすく、意図することがつかみやすかった。（他3件）
 - ・子育てに関するテーマが多く取り上げられる中、女性として社会に進出す

るというテーマはとても新鮮でした。（他3件）

- 実際の経験をふまえての講義だったので、楽しく聞けて納得できることが多かった。（他2件）
- もっと自分に自信を持ち、自分に素直になって生きていけるんだという思いになれた。いくつになっても学べる気持ちになった。（他2件）
- 思春期の息子との関係に戸惑っていたので勇気が出ました。
- 子どもを育てながら社会で働く難しさに悩んでいたが心がすっきりした。
- フルタイムで働いており、子育てを周りに助けてもらう部分が多く負い目に感じていたので、心が少し軽くなった。
- 同じ母親として生き活きして見える姿に元気をもらいました。
- じゃんけんが楽しかった。
- 子どもの教育の中に、男女共同参画が入ってきていることを知れた。
- 今の私は「子ども」が99%なので、「私」を大事にしてもいいという気持ちを持つことができた。
- 事前に講演内容について学習していたらもっと身になったと反省です。

4. 本日の講演を聞かれて、今後の生活に活かせることはありましたか。

- 教えることにより学びの定着になる（アクティブ・ラーニング）ということで、いろいろ質問していきたいと思いました。
- PTA活動は大変でやめたくなることもあります。自分に自信をもち、失敗を恐れずやってみようという気持ちで取り組みたい。
- PTAの仕事に自信をもち、社会に役立てたい。
- わが子、わが家族だけを考えず、社会の中の自分を見ることが大事。
- 社会貢献する姿勢。
- 思い込みにとらわれず、120%の力をだす。ポジティブに行動したい。
- 失敗を恐れず行動する。
- 聞く、質問すると相手との関係が築ける。上手く使いわけたいと思います。
- 目に見えるキャリアだけでなく、子育てなどの見えない価値にも自信を持ちたい。
- 勉強したいという気持ちを大切に自分のこれからを考えたい。
- 今の職場での人とのつながりを大事にしたい。
- 「私が私らしくあるための12のメッセージ」がとても心に残った。
- 子どもにももっといろいろ教えようと思いました。自分も勉強！
- 子どもに対する考えを見つめ直して、接し方をより一層深く考えたいと思います。主人や私も子どもと接する時間を増やしたい。
- 自治会などで地域活動に参加し、子どもたちに大切なことを教えたい。

5. 家庭の中で実践している「男女共同参画」はありますか。

- 積極的に主人に家事や育児を手伝ってもらっている。
- 洗い物、洗濯、掃除、子どもの送迎など家事全般は夫婦で分担する。
- 夫が休みで私が仕事のときは、家事をしてくれます。
- どちらかが忙しいとき、片方が子どものそばにいて安心させる。
- 私はこどものこと、主人は家事をしてくれる。
- 今は特にやっていませんが、今日の講演会を聞いたので少しずつ何かできるか考えたいです。
- 特に考えて実践していることはありませんが、子どもには家事全般で参加できることには手伝ってもらっている。
- 意識していないが、生活上で必要なことは夫にもしてもらっている。
- 家事は出来る人がする。子育ては夫婦です。
- 家事は男女関係なく分担している。人生経験が長い人たちを敬うこと。
- 父親と母親の役割を決ず平等にしている。子どもの遊びを親が決めない。
- 同居により世代の考え、主人の考えがあり、まだ男女平等の考えが少ななかなか難しいです。
- 子育て、子どもや地域の行事は夫婦で。
- 主人は仕事、私は家庭を頑張り互いに尊重しあう、それが結果として子育てに生き、家庭内の男女共同参画になっています。
- 私がPTAで人前で話し活躍する姿や、好きな仕事で生き生き働く姿を子どもたちに見せること。
- 出産時、夫に育児休暇をとってもらった。
- 主人はお金は男が稼ぐものという考えが強いが、私も少し社会に役立てるよう、何か見つけたい。
- 家族に関係することの決定権はみんな平等。

6. 「男女共同参画」について、市に求める施策はありますか。

- 保育・学童環境の充実、時間の拡充。
- 女性の社会進出で子どもに負担がかからないような環境整備。
- 女性が仕事に就くのに役立つ講座をしてほしい（パソコン、作法など）。
- 職業訓練や職業紹介の充実。
- 女性も子育てしながらしっかり稼ぐ仕事をもてるような補助制度。
- 本日のような講演会を市内の団体と協同して実施しPRしていくと良い。
- 子育てしながら仕事ができる職場が増えると良い。
- 企業の管理職、経営者へ浸透するような働きかけ。（男性の育児休暇取得、再雇用制度の充実など。）

7. 「男女共同参画」について、ご意見やご感想をご自由にお書きください。

- 本日はありがとうございました。とても心強い気持ちになりました。
- 強い自分、主体的な自分、フレキシブル自分を大切にしようと思います。
- 私も「かっこいいお母さん」になれるように頑張ろうと思いました。母親になったら色々諦めるではなく、色々できる。少し自信が持てました。
- とても興味が出た。一緒に学んで生きたいと思った。私にも何か出来るのではと思わせてくれるお話でやる気が出ました。
- 子どもに「男だから…、女だから…」と言ってしまうので、見直したい。
- 子育てしてきたことに自信を持ってくださいというお話がありとても嬉しかったです。
- 我が家では夫が子育て、家事にとっても協力的なのでありがたいが、まだ「仕事は男性、家庭は女性」という考えがあるので少しずつ社会全体が変わっていく兆しがあると感じた。
- 私の職場では男性が育児休暇を取得することもあり、働きやすい職場であると再認識した。
- 男女共同参画はすでに土壌があるのに、「女性の登用」で無理やり女性が登用され、迷惑に思うこともある。
- 「母親委員会」ではなく、男性こそ聴くべき内容だと思った。
- P T A活動の父親の参加率が低い。父親がP T A活動に積極的に参加できるようにしてほしい。
- 「仕事は男性、家庭は女性」と思っている男性が非常に多いので、子どものころからもっと男性も生活に関わるべきだということを教育すべき。
- 主婦の地位の向上、主婦であるというだけでも男女共同参画していると認められてもいいと思う。
- 古い考えをもった上司や事業主がいる会社は残念ながら変えていくのは難しいと思います。
- 世代間の考え方、価値観の変わり方も大切だと実感します。対立ではなく相互理解できるといいなと思います。